

Ⅱ－３．感動塾・みちくさ

感動塾・みちくさの実施概要は、次のとおりです。

(1) 内容

「感動塾・みちくさ」は、子どもたちが身近な生活の中にあるものを題材として、仲間づくりを行い、協力・創意工夫することにより、未知なる物への興味を喚起し感動する心を育むこと、合わせて科学や技術への興味、関心を高めることを目的とした事業であり、平成10年度から実施しています。

(2) 共同開催

(財)広島市 ひと・まち ネットワーク、(株)損害保険ジャパンとの共催。

(3) 開催場所・開催日等

① 広島市青少年野外活動センター

・2009年8月10日～8月12日

・テーマ：「生き物とくらし」

・ねらい 自然に触れることにより、自然に対する興味や関心を高め、自然を大切にしようとする心情を養う。

日頃あまり接することのない自然や生き物を観察することから、多様な種類の生き物がいること、人間と生き物の関わり、生命の尊さや生命を慈しむことを学ぶとともに、自然や生命に対する興味や関心を高める。

・参加者：小学3～4年生 53名

② 広島市三滝少年自然の家

・2009年8月24日～8月26日

・テーマ：「光とエネルギー」

・ねらい 身近な自然現象を通して科学の楽しさや不思議さを探求し、実験・工作等を通して感動体験を積み重ね、創造性や探究心を培う。

自然のエネルギーや新しい発見に目を向けさせ、実験・観察をすることにより、科学に対する興味や関心を持たせるとともに、問題解決能力を育てる。

エネルギーを作るとともに、省エネや環境についても考察させる。

・参加者：小学4～6年生 47名

③ 広島市似島臨海少年自然の家

・2009年9月13日、10月10日～10月12日

・テーマ：「ワンダー オブ ザ サンド」

・ねらい 子どもたちの理科離れが進んでいるため、周囲の自然に目を向けさせ、理科への興味・関心をもたせる。

集団行動をとることが苦手な子どもたちが増加しており、集団生活において必要なコミュニケーション能力を育てる。

・参加者：小学4～6年生 48名

(4) 助成金額

100万円(マツダ財団負担分)